



魔の下僕ガツシュの陰謀

暗黒の大魔王の影が覆うこの島にも、ギルバレスの手をのがれて、たったひとつだけ、美しい自然を保っている森があった。そこは、森を守る女神の名にちなんで“ラ・フォーヌの森”と呼ばれていた。

しかし、踊るように咲きほこった花に落ちる木漏れ日に、蝶が舞い、鳥が歌う、動物たちの憩いの場であるこの森にも、ギルバレスの魔の手は伸びてきつつあった。ソーサリアンが島へ渡ったことを知ったギルバレスは、その忠実な下僕であるガツシュに命じ、森の一面に巨大な城塞を築いていたのだ。

ピラミッドの秘宝を手に入れるために、数々のワナにも負けず、複雑な迷路を抜けてきたソーサリアンも、この城塞の前には思案に暮れてしまった。だが、ギルバレスのもとに到達するには、どうしてもこの城塞を越えなくてはならない。ソーサリアンは、考えあぐねたすえ、ラ・フォーヌの森を管理しているという老夫婦を訪ね、城塞についての情報を得ることにした。

佐藤善美のワンポイント・アドバイス

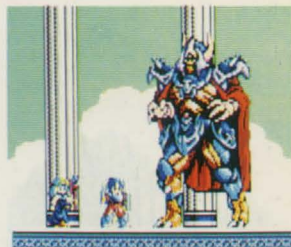


敵モンスター



前半はけっこう微笑ましく進むですよ。でもね、後半ではちょっとつまずくと思うんだ。それがどこかっていうと、ホラ、天井にへばりついていて、急に凍結弾を撃ってくるモンスターのところ。コイツはグスターっていうんだけど。

でも、実はコイツは、プレイヤーが真下に来なければ、なにもしないんだ。だから、グスターの真下から半歩手前で止まり、そこで剣を振りながら、そのままジャンプ！ 本体は割と柔らかいから、一撃でやつつけられるはずだよ。



ガツシュ

ギルバレスの命を受け、美しいラ・フォーヌの森に城塞を築いたガツシュは、ソーサリアンを油断させるため、みすぼらしい老人の姿を装っていた。だが、彼らが城塞のなかに仕掛けたワナを乗り越えていくのを見て、決戦を挑むために正体を現わした！ そう、この姿こそ、暗黒界一の戦士、ガツシュの真の姿なのだ。

